

※公開シンポジウムの案内を先行配信しますので、広報用にご使用してください。

社会デザイン学会・16回年次大会の公開シンポジウムのご案内

【テーマ】 経験の継承の困難と意義を考える

【開催日】 2021年7月11日(日) 13時00分～17時10分

【会場】 オンライン開催(Zoom使用)

【主催】 社会デザイン学会

【参加費】 参加費無料

【申込】 以下のURLよりZoomの事前登録してください。

第1部と第2部共通で参加できます。

※登録したメールアドレスに参加確認の案内が届きます。

<https://zoom.us/meeting/register/tJApC02qrTMoHtEC9-195IZVk8UTiJZEvHyK>

【第1部】 具体的経験から継承の困難と意義を考える

13:00 開会挨拶 北山晴一 社会デザイン学会会長
[総合司会]佐野敦子 社会デザイン学会理事

13:10 基調講演①「経験を語り継ぐ困難とその超克～ハンセン病問題を例に」(事前収録)
[講師]武田徹 専修大学教授、メディア論・ジャーナリズム論

14:00 基調講演②「ジェノサイドを防ぐことは可能か」(事前収録)
[講師]長有紀枝 立教大学教授、社会デザイン学・人間の安全保障論

14:50 質疑と討論
[モデレータ]南里隆宏 跡見学園女子大学教員、(公財)笹川保健財団常務理事
基調講演講師 及び 参加者

15:30 第1部終了予定

【第2部】 社会デザイン(学)の経験の継承は可能か

15:40 パネル討論

「危機の時代における社会デザイン(学)のこれからを考える

～社会デザイン(学)の現在/「ミッション」としての社会デザイン(学)

社会デザイン(学)の行方、をめぐって～」

[ファシリテータ]近藤誠一 地球システム・倫理学会会長、元文化庁長官

[パネリスト]長有紀枝 立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授、立教大学副総長
北山晴一 社会デザイン学会会長、元・同研究科設置準備担当者
中村陽一 立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授、同社会デザイン研究所所長
(五十音順)

16 : 40 自由討論 パネリスト 及び 参加者

17 : 10 第 2 部終了予定

以下の会員対象の案内は、7 月 1 日の配信を予定しています。お待ちください。

【会員発表】 10 : 00～12 : 05 自由論題&実践報告発表

【年次総会】 17 : 20～17 : 55 社会デザイン学会年次総会

以 上

《社会デザイン学会事務局》

電 話 03-6822-9901

メール info@socialdesign-academy.org

業務時間 9 時 30 分～17 時
